

ATW インターネットサービス アカウント設定手順書

Outlook 2016 編

目次

ご利用中アカウントの修正	(サーバ移行のお客様)	2
新規アカウント作成		6

お問い合わせ

株式会社エーティーワークス ATW インターネットサービス

URL : https://www.atw.jp/contact/



2. [ユーザー アカウント制御]画面が表示されるので[はい]をクリックします。





3. [メール設定]画面が表示されるので、[電子メール アカウント]をクリックします。

🧼 メール設定 - Outlook	×
電子メール アカウント	電子メール アカウント(E)
データファイル	データ ファイル(F)
ノロノアイル ー 電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)

4. 「メール」タブをクリックし、既存アカウントを選択して「変更(A)」ボタンをクリックします。

電子メール アカウント	また、マカウン人を巡行し、アスの設定を亦画できます	
アカウノドを追加または削除できます	。また、アガリントで進択してもの設定を変更できます。	
·ル データファイル RSS フィード	ShareDoint IIフト インターネット予定表 小朋子定表 アドレフロ	
臺 新規(N) № 修復(R)	変更(A). ♥ 既定に設定(D) × 削除(M) ♦ ●	
名前	種類	
sample@example.jp	POP/SMTP	
sample@example.jp 訳したアカウントでは、新しいメッセージる	POP/SMTP 2次の場所に配信します:	
sample@example.jp 択したアカウントでは、新しいメッセージる フォルダーの変更(F) sample@e	POP/SMTP 的場所に配信します: xample.jp 1¥受信トレイ	
sample@example.jp 択したアカウントでは、新しいメッセージる フォルダーの変更(F) sample@ei データ ファイル	POP/SMTP E次の場所に配信します: xample.jp)¥受信トレイ : C:¥Users¥atw¥Documents¥Outlook ファイル¥sample@minat	todani01.com.pst



5. 「受信メールサーバ」「送信メールサーバ」を<u>ドメイン設定</u>されている場合は、 <u>IP アドレス設定に変更</u>してください。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	sample@example.jp	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	sample@example.jp	089.
サーバー情報 アカウントの種類(A):	POP3	アカウント設定のテスト(T)
受信メール サーバー(I):	XXX.XXX.XXX.XXX	✓ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O): xxx.xxx.xxx	
メール サーバーへのログオン情報	R	
アカウント名(U):	sample@example.jp	
パスワード(P):	*****	
マバ	スワードを保存する(R)	
 メール サーバーがセキュリティで ている場合には、チェック ボックジ 	保護されたパスワード認証 (SPA) に対応し スをオンにしてください(Q)	¥如65字(M)

[受信メールサーバ]

「POP. ドメイン名」(例: pop. example. jp) →「IP アドレス」(例: 123. 45. 67. 89) へ変更 [送信メールサーバ]

「SMTP.ドメイン名」(例:smtp.example.jp)→「IPアドレス」(例:123.45.67.89) へ変更 (注)ただし、IPアドレスは、現在ご利用サーバの IPアドレスを設定してください。 新サーバの IPアドレスではありませんので、ご注意ください。

 「アカウントの変更」画面の右下にある「詳細設定」をクリックすると、
 「インターネット電子メール設定」の画面が開きます。新サーバ用アカウントと区別を つけるためにメールアカウントの表示名に(old)と記入設定し、OK ボタンをクリックします。

アカウント	の変更 ×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	×.
インターネット電子メール設定 全般 送信サーバー「詳細設定 メールアカウント このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" な と)(N) sample@example.jp(old) その他のユーザー情報 組織(0): 返信電子メール(R):	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお助め します。 アカウント設定のテスト(T) (二(次へ)をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (5) 」詳細設定(M) < 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
OK キャンセル	



7. 「[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックを外して、「次へ」をクリックする。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	sample@example.jp	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	sample@example.jp	U\$9°
サーバー <mark>情</mark> 報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3 v	
受信メール サーバー(I):	XXX.XXX.XXX	
送信メール サーバー (SMTP)(O):	XXX.XXX.XXX.XXX	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	sample@example.jp	
パスワード(P):	******	
✓ パス!	フードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)

8. アカウント設定画面の、「完了」をクリックし、画面を閉じます。

アカウントの変更
アカワントの交更 すべて完了しました アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。
< 戻る(B) 完了

以上で修正作業は完了です。 続いて新規アカウントの作成をお願いします。



新規アカウント作成

ATW インターネットサービスサーバに接続するための、新規アカウントを追加します。

1. 「ファイル」→「情報」をクリックし、「アカウント設定」→「プロファイルの管理(0)」を選択します。



2. [ユーザー アカウント制御] 画面が表示されるので [はい] をクリックします。





3. [メール設定] 画面が表示されるので、[電子メール アカウント] をクリックします。

ール データファイル RSS フィード Sh	arePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
♂新規(N) ≫ 修復(R) 合 变更 名前	ℓ(A) ● 既定に設定(D) × 削除(M) ◆ ● 種類	
sample@example.jp	POP/SMTP	
	の場所に配信します:	

4. 「電子メール」タブをクリックし、「新規」を選択します。

アカウント設定		×
電子メール アカウント アカウントを追加または消	別除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
電子メール データファイル ③新規(N) ひ 修復(RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 R) 🚰 変更(A) 📀 既定に設定(D) 🗙 削除(M) 🎓 🗣	
名前	種類	



5. 「自動アカウント セットアップ」画面にて「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定を する(手動設定)」にチェックを入れて、右下の「次へ」をクリックします。

○ 電子メール アカウント(A)				
名前()):				
軍子メール アドレス(E):				
TELES IN ALL PARES	1			
1777-F(P):				
パスワードの確認入力(工):				
	インターネットサービスプロバイダーから	提供されたパスワードを入力してくた	201e	
● 自分で電子メールやその他)サービスを使うための設定をする (手動)	<u> </u>		

6. 「アカウント タイプの選択」画面にて、「POP または IMAP」にチェックを入れて、右下の「次へ」をクリ ックします。

アカウントの	追加		X
<u>אלילד</u>	トタイプの選択		×
	O Office 365(F)		
	Office 365 アカウントの自動設定		
	メール アドレス(E):		
	52 L		
	● POP または IMAP(P)		
	POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定		
	O Exchange ActiveSync(<u>A</u>)	2	
	Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定	5	
		-	
		< = Z(D)	101 A [N] > + ++> +++



7. 「アカウントの追加」の画面が表示されたら、以下のように設定します。

カウントの追加		_×_
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー/	「一の設定を入力してください。	×.
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	sample@example.jp	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	sample@example.jp	U#9•
サーバー情報	N	アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):	X0X.XXX.XXXX	 [八八] をグリックしたらアカワント設定を目割的にナスト9る (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	XXX.XXX.XXX.XXX	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	sample@example.jp	
パスワード(P):	*****	
▽パス! パス! メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	フードを保存する(R) 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)
▽パス! パス! メール サーバーがセキュリティで保ている場合には、チェック ボックスを	フードを保存する(R) 護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M) < 戻3(8) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ
▽パス! パス! スールサーバーがセキュリティで保ている場合には、チェック ボックスを 名	2-Fを保存する(R) 護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名	詳細設定(M) (戻3(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルプ A前(メールの差出人として表示されます)
 ▽パス! □メールサーバーがセキュリティで保ている場合には、チェック ボックスを 名 オール、アード 	2-ドを保存する(R) 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入っ	詳細設定(M) (戻3(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルプ A前(メールの差出人として表示されます) カした名前が「送信者」として表示されます
 ✓ パス! メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを 名 メールアド スキキ、キュ、アド 	 フードを保存する(R) 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入っ レス: ご使用の 	詳細設定(M)
 ▽パス □メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを 名 メールアド アカウントの 	<u>>-ドを保存する(R)</u> 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入 レ ス: ご使用の D 種 類: POP3	詳細設定(M)
 ✓パス □ メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを 名 メールアド アカウントの 受信メールサ・ 	<u>p-Fを保存する(R)</u> 譲されたパスワーF認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入っ レス: ご使用の D 種 類: POP3 ーバー: サーバ記	詳細設定(M) (戻3(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルブ る前(メールの差出人として表示されます) カした名前が「送信者」として表示されます のメールアドレス 設定情報に記載の受信サーバ名
 ✓ パス □ メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを メ ー ル ア ド ア カ ウ ン ト 0 受 信 メ ー ル サ 送信メールサーバー 	<u>>-Fを保存する(R)</u> 譲されたパスワーF認証(SPA)に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入っ レス: ご使用の D 種類: POP3 ーバー: サーバ記 (SMTP): サーバ記	ぼ細設定(M) ぼ細設定(M) (戻3(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルブ A前(メールの差出人として表示されます) カした名前が「送信者」として表示されます のメールアドレス 役定情報に記載の受信サーバ名 役定情報に記載の送信サーバ名
 ✓パス スールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを メールアド アカウントの 受信メールサーバー ズールサーバー アカウン 	<u>>-Fを保存する(R)</u> 譲されたパスワーF認証(SPA)に対応し オンにしてください(Q) レス: ご使用の D 種類: POP3 ーバー: サーバ部 (SMTP): サーバ部 ト名: ご使用の	詳細設定(M) メ (M) > 3前(メールの差出人として表示されます) カした名前が「送信者」として表示されます) カレた名前が「送信者」として表示されます) ウメールアドレス 設定情報に記載の受信サーバ名 改定情報に記載の送信サーバ名 ウメールアドレス
 ✓パス スールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを 名 アカウントの 受信メールサーバー アカウン パスワ 	 p-Fを保存する(R) 譲されたパスワーF認証(SPA)に対応し オンにしてください(Q) 前: 任意の名 ※ここで入っ レス: ご使用の D 種類: POP3 バー: サーバ記 (SMTP): サーバ記 ト 名: ご使用の ー ド: ホスティ 	詳細設定(M) (美3(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルブ Aが(メールの差出人として表示されます) カした名前が「送信者」として表示されます。 カレた名前が「送信者」として表示されます。 カレた名前が「送信者」として表示されます。 カレアドレス 役定情報に記載の受信サーバ名 役定情報に記載の送信サーバ名 のメールアドレス ィング設定依頼書の PW

入力できたら、[詳細設定]ボタンをクリックします。



8. 「送信サーバー」タブをクリックし、以下のとおりに設定します。

インターネ	ット電子メール設定		×			
全般	送信サーバー	洋細設定				
☑送	☑送信サーバー (SMTP) は認証が必要(○)					
● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)						
0	次のアカウントとパフ	<ワードでログオンする(<u>L</u>)				
	アカウント名(N):					
	パスワード(<u>P</u>):					
	セキュリティで保	≹護されたパスワード認証 (SPA) に対応(<u>Q</u>)				
○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(<u>I</u>)						
		OK ‡t	ッンセル			

- ・送信サーバー (SMTP) は認証が必要: チェックする
- ・受信メールサーバーと同じ設定を使用する: **チェックする**



9. 「詳細設定」タブをクリックし、以下のとおりに設定します。

全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(<u>D)</u>
☑ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TI	.S) が必要(<u>E</u>)
送信サーバー (SMTP)(<u>0</u>): 465	
使用する暗号化接続の種類(<u>C</u>): SSL/TLS	~
ሣ // ወታ/ፈፖታዘ(T)	
短い ● 長い1分	
配信	13
配信	
配信 ダサーバーにメッセージのコピーを置く(L) ダサーバーから削除する(B) 14 ・ 日後	
配信	- から削除(<u>M</u>)
配信 ☑ サーバーにメッセージのコピーを置く(止) ☑ サーバーから削除する(<u>R</u>) 14 ↓ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバ	- から削除(<u>M</u>)
配信	- -から削除(<u>M</u>)
配信	ーから <mark>削除(<u>M</u>)</mark>
配信	ーから削除(<u>M</u>)
配信 ☑ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ☑ サーバーから削除する(R) 14 → 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバ	ーから削除(<u>M</u>)
配信	-から削除(<u>M</u>)

・受信サーバー (POP3): 995

・このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要:チェックあり

・送信サーバー (SMTP): 465

※初期値は25となりますので、変更してください。

・使用する暗号化接続の種類: SSL/TLS

その他の項目は任意で設定します。 変更・確認できたら、[0K]ボタンをクリックします。



10.「アカウントの追加」の画面に戻ったら、以下設定を実施します。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	atw test	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	aaa@atw.jp	0670
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(I):	XXXX.XXX.XXXXXXXXXX	□ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)((0): xxx.xxx.xxx	
メール サーバーへのログオン情	報	
アカウント名(U):	atwjp01	
パスワード(P):	*****	
	パスワードを保存する(R)	
□ メール サーバーがセキュリティ	(で保護されたパスワード認証 (SPA) に	対応し
ている場合には、チェックボッ	クスをオンにしてください(Q)	詳細設定(M)

・[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする:**チェックなし** チェックを外したら**[次へ]** ボタンをクリックします。

11.「すべて完了しました」の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

アカウントの変更	×
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
< 戻る(3) 定了 ハルブ	

以上でメール設定作業は完了です。新しく作成したアカウントから、ご自分のアドレス宛にテストメールを送って いただき、動作確認を行ってください。正常な動作が確認できない場合は、弊社サポート窓口までお問合せ下さい。